

子ども交流会実施ガイドライン

はじめに

杉並区では、友好都市協定を結んだ自治体と参加児童の交流を通じ、相互に生活や文化を理解しあう機会として「子ども交流会」を実施しております。

この目的のもとそれぞれの地域を巡る様々なプログラムを用意しておりますが、宿泊を伴う交流期間を安心・安全に実施するためにガイドラインを策定しました。参加する児童・保護者のみなさん、スタッフ一同でガイドラインを共有し本事業へのご理解・ご協力をいただきたいと思います。つきましてはこのガイドラインをよくお読みいただき、健康観察、感染症・ケガ等の対応のご協力をお願いします。

1 交流会当日までの体調について

(1) 交流会初日 **5日前から健康チェックシートに記録**をお願いします。

毎日の検温や体調管理（普段と違う様子の記録）に努めてください。症状によっては受診いただき診断結果をご記入ください。体調不良の状態での参加は参加児童本人に負担がかかります。このような場合は参加を見合わせるよう、保護者の責任のもと決定してください。

(2) 健康チェックシート記入期間に、発熱等による感染症の疑いがあった場合は、受診結果をお知らせください。当日までに各感染症の療養期間が終了していない場合や、同居ご家族の体調不良等により参加児童の健康観察が必要と判断される場合は参加ができません。ご家族の健康管理もご協力お願いいたします。

(3) 交流事業中に健康面（服薬など）で配慮が必要な場合は、必ず事前に事務局までお知らせください。

2 参加児童の過ごし方について

(1) 期間中、朝晩の検温を行います。また、消毒や手洗いを適宜行います。

(2) 参加児童本人が自己管理に努めるよう促してください。食事や乗り物について、参加児童自身が摂取不可の物や苦手なことを理解し、無理をしないようにしてください。なお、本交流会では長時間の飛行機やバスに乗ることが多くあります。日頃から乗り物酔いが激しい場合、参加の見合わせも含めて検討してください。

(3) 立ち入り禁止区域に入ったり、プログラム進行と異なる単独行動をとったりすることのないようにご指導ください。

(4) 全日程を通じて、杉並区及び滞在先自治体スタッフの説明を注意深く聞き、その指示に従うよう、保護者からも十分にお伝えください。お子さん自身が自分や他人の安全に注意するよう、促してください。

3 交流会中のケガ・体調不良時の対応について

- (1) 発熱や体調不良、ケガなどの事態の際は、緊急連絡先にご連絡をさせていただきます。万が一連絡がつかない場合は職員の判断で応急処置対応または医療機関を受診しますが、夜間や外出先等でも連絡が取れるようにお願いします。
- (2) 感染症陽性が判明した場合や体調不良（ケガ）の状態によっては、交流会の参加を停止し、医療機関等の指示に従います。交流会参加の継続ができなくなった場合は、現地までお迎えをお願いします。保護者の方の交通費・宿泊費については保護者負担となりますので、ご了承ください。ご理解とご協力をお願いします。
- (3) 申込後、当選の方には、「交流会参加同意書」をご提出いただきます。

4 個人情報について次世代育成基金の参加状況を確認するため、区の他の所管課に照会いたします。（区の外部には一切提供いたしません）

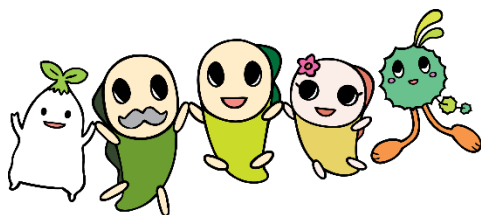
- (1) 交流事業期間中に撮影した映像・写真は、杉並区および交流先自治体のホームページや次世代育成基金事業紹介動画、新聞等の媒体に使用します。
- (2) 思い出のアルバム作成（写真掲載）や各自手作りの名刺（参加者名・住所）交換を行います。
- (4) 次世代育成基金の報告書に学年、お名前、感想文やアンケートのご回答を掲載させていただきます。
- (5) 各個人においてSNS等のソーシャルメディアに写真等のアップロードはご遠慮ください。

おわりに

ご家庭を離れ、他の地域に住む子ども達との交流や日常とは違う体験が、夏休みの良い思い出となりますようスタッフ一同準備をして参ります。

ご参加につきましては、ご家族含めてご協力いただくこと多々ございますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

令和8年5月15日



【 事務局 】

杉並区立児童青少年センター 事業係
電話 03(3393)4760